

春を知らせる 小さな花たち

だんだんと暖かさを感じる日が増えてきました。春を知らせる自然のお便りは、足元に咲く小さな花たちです。今回は桑袋ビオトープ公園でみられる花をご紹介します。



.. オオイヌノフグリ ..

水色の4枚の花びらはまるで小さなネモフィラのような感じです。少し湿った場所を好み、花は陽が当たっている時だけ開きます。

..... ナズナ

まるで小さな花束のような見た目です。春の七草としても有名で、ハート型の実を振ると音が鳴ることから、ペンペン草とも呼ばれています。



.. スギナ (つくし) ..

地面からよきと顔をだすつくし。正しくはスギナという名前の植物です。先端は胞子をだす役割をしています。園内ではハス田でたくさんみられますよ。



暖かな日には、小さな彩りあふれる花たちをみつけに、お散歩にでるのもおすすめです。みつけた時には、きっとしあわせな気持ちになれますよ。【解説員 石毛】

生きものたちのかくれ家をのぞこう

11月3日の「生きものたちのかくれ家を作ろう」で、木に藁のこもを巻いたり、朽木を横んだり、冬を過ごすかくれ家を用意しました。そのかくれ家を利用する生きものを1月4日に観察しました。こも巻きでは蝶の幼虫、朽木ではダンゴムシなどがみつき、「木の皮をめくったら何かいた!」と驚く声や、11月にも参加した方からは「あれ、私が巻いたの!」と嬉しそうなお声もいただきました。



ゴマダラチョウ (幼虫)

ビオトープ生きもの図鑑

NO.109 ツマグロヒョウモン



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

オレンジ色の蝶で、成虫はオスとメスで翅の模様が異なります。幼虫はパンジーなどのスミレ類の葉っぱを食べるため、街の中でも見かけることが増えています。

ご利用案内

開園時間

2月~10月
9:00~17:00

11月~1月
9:00~16:30

休園日

月曜日
(祝日・10月1日の場合、直後の平日)

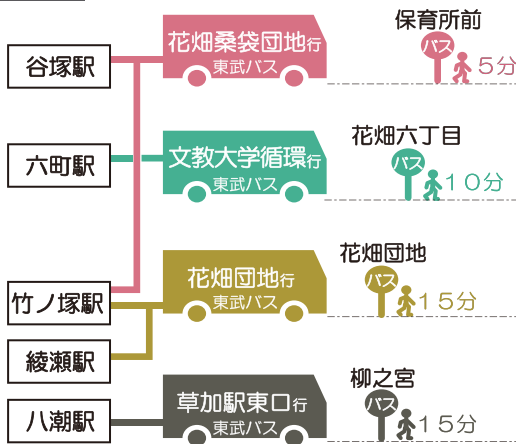
年末年始
(12月29日~翌1月3日)

入園料 無料

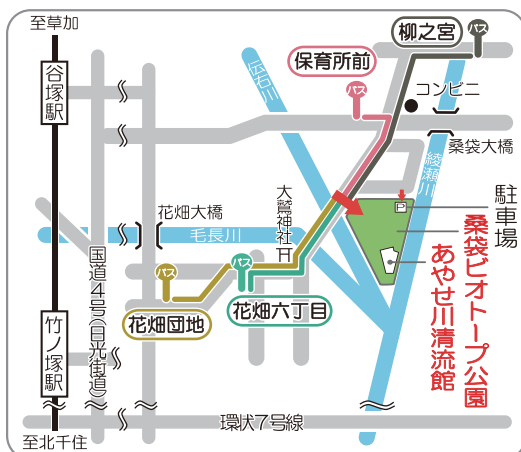
駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

交通案内



桑袋ビオトープ公園



桑袋ビオトープ公園 (あやせ川清流館)

〒121-0061

足立区花畑8-2-2

TEL: 03-3884-1021

FAX: 03-3884-1041

HP: <https://ces-net.jp/biotop/>

E-mail: bio-park@ces-net.jp

HP



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。



足立区
2026年2月発行